

4月29日 千葉日報



【衆院文科委】

女兒殺害事件文科省の対応は

太田 和美氏（民進・比例南関東）

県選出議員（国会質疑）

太田議員は、我孫子市の排水路脇に小3女の遺体が遺棄された事件で、女児が通う学校の保護者会長が逮捕されたことについて、「文科省が困惑しているとの報道が目立った。しっかり対応策を示すべき」と指摘した。

防犯対策推進に努める

事件について、松野博一文科相は「ご遺族に心からお悔やみ申し上げる。私も娘を持つ父親として、大変心が痛い」と述べた。

その上で、松野文科相は、事件後に各都道府県教委に登下校中の防犯対策に注意喚起を促しつつ、児童・生徒の防犯意識向上のための教材の配布や教職員向け研修会の充実など、対策に取り組んできたことを強調。「引き続き、防犯対策の推進に努めていく」と答えた。